

■開催趣旨

防災・減災のために、家庭で・地域で・子ども会で何ができるか
何を備えるか、次代を担う子どもたちに伝えるためにみんなで考える

■期日

2014年7月13日（日）13：30～16：30（3時間）

■会場

西播磨総合庁舎 1階 大会議室

■参加者

30名（子ども会育成者25名、行政職員5名）

■概要

阪神・淡路大震災及び平成21年9号台風当時のまちの様子をスライド
ショーで鑑賞し被災体験を語り部（講師）に聞いた後、防災・減災に向
けて家庭や地域や子ども会でできることを全員参加型の意見交換で考えた

■実施スケジュール

時間	内容
13：30	あいさつ つなぐ手プロジェクト実行委員 兵庫県子ども会連合会理事長 揖場攝 西播磨県民局長 山本嘉彦 様
13：45	オープニングスライド 「阪神淡路大震災って…」 「兵庫県の水害って…」
14：00	語り部によるお話し 「平成21年度9号台風 あのと看地域は、そして…」
14：30	全員参加型即答フリップ方式ディスカッション 「考えてみよう！子ども会でできる災害への備え」
16：30	終了・事務連絡 佐用町子ども会連絡協議会会長

■語り部

佐用郡佐用町久崎自治会
高見浩樹 氏

■ワークショップ運営チーム

ファシリテーター 一般社団法人兵庫県子ども会連合会
事務局長 浅見真一
スタッフ・記録 青少年活動リーダー 4名

■会場の様子



語り部のお話し



アイスブレイキング

■参加者の感想

- ・素晴らしい会だった
- ・時間が短く感じた
- ・自分の防災意識の低さ。もっと考えなければ！
- ・本当にありがとうございました
- ・楽しかった
- ・新しい発見！それもたくさん
- ・視野が広がった
- ・有意義な一日でした
- ・コミュニケーションをとることの大切さがわかった
- ・新鮮な会合だった
- ・参加してよかった